

ネモフィラ通信

理想の看護師への道

～17病棟～

私の理想の看護師像は、どんなことにも臨機応変に対応し、患児に寄り添った看護を行うことでした。しかし、実際に看護師になり、業務をこなすことに精一杯で日々勉強の毎日でした。自分が思っていた看護師像と違って何度も挫けそうになったり、なぜこんなにもできないんだろうと自分が嫌になったこともありました。小児科では、患児はもちろん、ご家族にも注目をし、看護をしていく必要があるため、何に注目をして看護を行うのか、優先して行うべきことはなにかわからなくなってしまい悩んでいたことがありました。しかし、病棟の先輩方は、私ができなかったことに対して、なぜできなかったのか共に振り返って考えてくれたりアドバイスをしてくださいました。また、できていない部分だけでなく、できている部分もしっかり教えてくださるので自信にも繋がりました。まだ慣れないこともあって理想の看護師像には程遠いですが、自分のできることを精一杯行い、患児と家族にとって寄り良い看護が提供できるように頑張っていきたいです。



今月のTOPIX 「そろそろ夜勤？」

1年目の年間計画でいけば夜勤の経験が始まっています。ローテーション研修との兼ね合いもあり、夜勤経験をするタイミングは少しずつありますが概ねこの時期に体験しています。実際私の病棟の1年生も勤務表に夜勤のマークがついているのを発見してついにこの時がきたとつぶやいていました。新しいことを学ぶのに疲れが見えることもありますが、一緒に頑張ろうと思います。